

ななかま

爽やかに エイトの背中 青い空
空深し 初秋の朝 鹿の目の



行事予定表

9月21日 運動会予行 通知表渡し
9月28日 運動会(雨天10月5日)前期最終日
10月5日 後期開始日
10月12日 参観日(懇談)小5小6、小3小4
10月19日 参観日(懇談)小1小2、中P小中高
10月26日 古本セール

読書感想文コンクール(図書係)

どの作文も驚くほどしっかりした文章で書かれていて感心しました。本校の皆さんの文章能力が高いことがよく分かりました。これからも、心の栄養になる読書を楽しみながら、自分の宇宙をさらに広げてほしいと願います。

入賞した皆さんを紹介します。

入賞 小2 西宇優夏 小3 小林花凜 ワーグナー海
小4 吉平記子 キメルウィリアム
小5 キルソン慧敏 中1 高松浩大 鴨田 豪
中2 小野尚美 中3 稲垣譲治

優秀賞 小3 湯原美穂 小4 西宇香菜子 多田華凜
小5 西宇 元

最優秀賞 小3 鴨田萌愛 中1 西宇 陽

表彰は10月5日に行い、最優秀賞作品は本紙掲載予定です。

通知表の見方

何ができて、何が十分ではないのかを知ることが問題なのであって、〇がいくつあるかではありません。先生が授業を通して評価した学力は、わが子の能力のほんの一部分を見ているに過ぎないことを、まずは認識する必要があります。それを踏まえて、先生からの評価を過小評価するべきだというのではなく、わが子の特性を理解するためにしっかり活用することをお勧めします。

評価については、宿題、授業中の発言、提出した作品やノート、テストの結果などをもとにして、数値化して行われます。これらの評価を行う場合に、宿題をていねいに行っているかどうかが大きく反映されることは否定できません。日本の学校でも同じことが言えますが、学校教育においてはこつこつ真面目に根気強く取り組む人に良い成績はついているようです。

いずれにしても、親子で「学び」を振り返るよい機会にしてほしいと思います。

プリンストン日本語学校新聞



平成26年度 No.18号

平成26年 9月21日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

一年生 国語 「かけるように なった」より。

おばあちゃん、おげんきですか。日本ごがっこうは、とてもたのしいです。えにつきを、どうやってかくかならっています。日本ごがっこうのともだちは、るなちゃんです。いつも、るなちゃんといっしょにそとであそんでいます。うんどうかいがちかづいています。うんどうかいのれんしゅうをしています。**わか**なより

おじいちゃん、おげんきですか。やきゅうがうまくなりました。ぴっちゃんぐがうまくなりました。ばっていんぐもうまくなりました。きやっちぼうるもうまくなりました。みくちゃんもれんしゅうをしています。またおてがみをかきます。**たいち**より

おかあさん、おげんきですか。かたかなもぜんぶかけるようになったし、とけいもならったよ。またおてがみをかきます。**りんか**より

おじいちゃん、おげんきですか。いちねんせいのみんなと、おそとではしりまわりました。とってもつかれました。またおてがみきつとかきます。**りな**より

おとうさん、おげんきですか。おとうさんのプリンがだいすきです。これからもたくさんつくってください。**みあ**より

おとうさん、にほんにいつてからおげんきですか。ぼくとおかあさんは、げんきだよ。おかあさんといっしょにみんなのでんきをけしてあげています。またおてがみをかきます。げんきでね。**つばさ**より

おじいちゃん、おげんきですか。にほんでまた、いっしょにあそんで、ふじさんについて、おんせんにはいろうね。**エリス**より

ひとみちゃん、おげんきですか。なつやすみは、おわたったよ。またいっしょにスカイプしようね。またおてがみをかかくよ。だいすきだよ。**こはる**より

おかあさん、おげんきですか。いちねんせいで、いっばいかたかなとひらがなをならって、たのしいです。やぎきせんせいとぶろっくせんせいは、いつもやさしいです。いっばいおともだちができてたのしいです。**えま**より

次のページに続きます！

なかま

前ページからの続きです！

おじいちゃん、おげんきですか。にほんにかえったら、またでんしゃをみせてください。おじいちゃん、げんきでね。
きょうすけより

おばあちゃん、おげんきですか。つぎにほんにかえったら、ぜひれごをいっぱいかかってください。アメリカでげんきになつこうへいっています。またおてがみかきます。
なおきより

ママいつもありがとう。ママおいしいごはんありがとう。さゆなは、あといつこカタカナをおぼえれば、もうばっちりだよ。サニーミードのしょうがっこうで、がんばるね。ほしゅうこうもがんばるね。きょういっしょにあそぼうね。さゆ、さんすうだいすきになったよ。
さゆより

おばあちゃんとおじいちゃん、おげんきですか。わたしは、おもちゃがいっぱいほしいです。おたんじょうび、もうすぐだよ。また、おてがみをかきます。
せりのより

りおちゃん、おげんきですか。わたしは、カタカナかけるようになったよ。それに、ひらがなもかけるようになったよ。りおちゃん、びょうきなおしてね。るなは、にほんごがっこうで、がんばっているよ。りおちゃんもやぎきせんせいにあえるかもしれないね。
るなより

おばあちゃん、おげんきですか。おばあちゃんのごはんは、おいしかったです。またあいたいです。
けんとより

ゆうじろうおじさん、おげんきですか。きょうはがぬけました。かたかなをじょうずにかけるようになりました。きょうは、がっこうでたくさんおべんきょうをして、いそがしかったです。おげんきでね。
めぐみより

みいたん、おげんきですか。おたんじょうび、おめでとう。にほんにかえったら、すいぞくかんにいこうね。ケーキもたべようね。またおてがみをかきます。
ひなこより

おじいちゃん、おげんきですか。つぎは、にねんせい입니다。たのしみです。にねんせいになったら、またおたんじょうびに、なにかかかってください。またおてがみをかきます。
りょうより

プリンストン日本語学校新聞



平成26年度 No.18号

平成26年 9月21日

文責 長尾重範 nagao@pcjls.org

おじいちゃん、おげんきですか。またにほんに行くのがたのしみです。またきゅうずもうるへいって、げいむせんたあで、こいんをいっぱいもってあそびましょう。またあいましょう。
けんたより

はるかちゃん、おげんきですか。いまほしゅうこうにいます。せんせいのなまえは、やぎきせんせいというなまえだよ。ゆうきくん、げんきですか。にほんは、たのしいですか。ぼくもあめりかでがんばっています。おてがみをまたかいてきてくれませんか。
こうやより

おばあちゃん、おじいちゃん、おげんきですか。こんどでんわするよ。おばあちゃん、かえちゃんにもおでんわしたいから、よつちに、いっておいてね。おねがいします。おばあちゃん、がんばってね。またでんわするかもしれないから、おばあちゃんからもでんわしてね。おねがい。
あみより

おばあちゃん、おげんきですか。わたしのたんじょうびは、12がつだよ。わすれないでね。クリスマスも、もうすぐくるね。おかねためとかないとなにもかえないよ。またにほんに行くのがたのしみだよ。まっといてね。
わたしは、ほんをいっぱいよんでいて、かたかなもひらがなもならいました。またおてがみをかきます。
ゆいより

おかあさん、おげんきですか。にほんごがっこうで、さんすうとか、かたかなとかをべんきょうしています。おそとあそびもしています。きょうは、やぎきせんせいは、とてもいそがしいです。きょうさんすうで、とけいのおべんきょうとかたしぎんやひきぎんのおべんきょうをしました。
けんいちろうより

